

# #NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

## Vol.61

発行日 2007年3月31日  
発行者 NICE沼津国際交流協会  
(企画広報部会)  
所在地 沼津市御幸町16番1号  
(事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内  
☎055-934-4717



**H18年度も無事終了!  
お疲れさまでした。**

## 岳陽部会

# 春節快樂!

春節とは日本で言うお正月、一年中で最大の中国の行事です。こちら沼津市でも2月18日沼津国際交流協会主催で春節祭を行い多彩なイベントが催されました。

私も初めてスタッフの一員として、また中国語のコーラスの一員として参加しました。心配していた雨もやみ、太陽も時々顔をのぞかせる天気となり、朝から多くの参加者で賑わいました。

会場には中国の春節で使われる赤と金色の提灯や、沼津市との友好都市の岳陽市の紹介の資料・写真等が展示されました。

また、大鍋で作った具沢山の美味しい豚汁が参加者に配られ、「おいしい」「あったまる」との声が聞かれ大変好評でした。



岳陽市出身の、「指文字の唐懷岳さん」、「日大の留学生劉莎莎さん」、「静岡の日本語学校へ行っている賀佳さん」の三人も参加してくださいました。

ステージでは和太鼓の演奏から始まり、琴と尺八による日本の歌や中国の歌の演奏、南京玉すだれの演技などの日本の伝統芸能や中国武術の演技が次々と披露されました。どれも素晴らしく盛況でした。中でも唐懷岳さんの指文字の



実演には黒山の人だけが出来ていました。

中国語のコーラスの時、観客の中国の若い女性が体を左右に揺らせながら曲に合わせて一生懸命歌っていました。

中国の家族のこと、故郷のことを思い出しているのでは、と胸が熱くなりました。私も歌いながら、岳陽市で過ごした日々を思い出しました。



この会場で行われた花架拳・指文字・太極拳・中国語の歌などは、私たち日本人が中国文化に触れる良い機会だと思います。

中国の方も日本の方も一緒に仲良く楽しんでいる様子で、大変良い交流の場ではないかと思いました。

私が去年三ヶ月間岳陽市で生活して一番嬉しかったことは、現地の方々にとっても親切にいただいたことでした。私たちも日本で生活されている外国人の方々に温かく接して交流を深めていくことが大切なことだと思います。

これからも微力ながら国際交流に少しでもお役にたつことができれば是非参加させていただきたいと考えております。 (浅田 春子)

## 第2回中国料理教室に参加して

1月28日(日) 第1地区センター

国際交流協会に参加している知人の誘いで、今回初めて料理教室に参加しました。「大根もち」や「かにご飯」など初めてのものでしたが、簡単に美味しくできて驚きでした。特に大根もちは参加した他の皆さんにも好評でした。

このような教室で料理を通して、その国の文化や風習を学ぶことができるのも、とても良いことだと感じました。 (佐野加代子)

## 最近の 人的交流による友好

ここ数年の人的交流をふりかえると、友好基盤を着実に築いている思いがします。

沼津からの留学生で中国の企業にて活躍する人あり、また岳陽市の要請で日本語教師として「ゆかた」など日本文化を持参して日本語の手ほどき。苦労はあったものの、その教え子たちが大人になり、グレードアップした新しい友好関係を構築するでしょう。

平成18年は沼津市から2人の留学生を送り出し、岳陽市から2人の研修生を迎えました。

岳陽市の好意で今回から留学生2人は宿舎費・学費・教材費が免除される公費留学生として受け入れてくれることになりました。選抜された2人の女性は色々の国々に旅行し、ボランティア活動した国際色豊かな方々です。1人は学校を卒業しすぐの公費留学生です。彼女は留学を3ヶ月延長し、また岳陽市から日本語講師を要請され、今は学生として講師として活躍中です。1人は家庭の主婦でした。彼女の中国に関する勉学の意欲に共感させられ、又家族の協力もあって見事3ヶ月間の留学を終えました。取得した中国語、太極拳、中国画等の知識、岳陽の知人、友人が今後の友好の糧になるものと思います。

一方岳陽市からは若い2人の男性が沼津市立高で3ヶ月間、日本の教育現場の研修をしました。1人は英語の教師、1人は学校を卒業したばかりの初々しい好青年でした。

2人は沼津市民とのふれあいの場として「岳陽講座」にて幅広い内容で中国文化、岳陽の文化を講義しました。また、市内の小学校に出向いて、面白い中国語、中国で流行している日本のアニメ映画の紹介など多岐にわたって活動してくれました。

海外は初めての若い2人は日本の文化や友好都市沼津市を脳裏に刻み付け、今後の沼津・岳陽の友好関係に寄与するものと確信しています。

今や団塊の世代の方々が多数退職されます。中国・岳陽に留学してみませんか？

(日野原三郎)

## 参加者募集

### ★NICE太極拳教室2007(前期)

日時 5月の月曜日  
19:00~20:30 全4回  
場所 市民体育館  
定員 30名  
講座費 1,500円(全4回分)  
申込受付開始  
4月12日(木)8:30から電話で

### ★NICE中国語講座2007(前期)

期間 5/9~7/25 毎週水曜日  
場所 市民文化センター2階  
入門 19:00~20:30 25名  
初級 19:00~20:30 25名  
中級 19:15~20:45 25名  
講座費 4,000円(全10回分)  
テキスト代 1,890円  
申込受付開始  
4月13日(金)8:30から電話で

### ★友好都市岳陽市への公費留学生

期間 2007年8月末~11月末  
留学先 湖南理工学院  
(国立4年制大学)  
資格 高校卒業以上で沼津市在住・在勤の健康な人  
費用 3ヶ月間の学費・宿舎費・教材費は免除  
定員 2名  
申込み 所定の申込書(小論文添付)、写真2枚、最終学歴の成績証明書、卒業証明書を郵送または持参  
×切 平成19年5月31日(木)  
※6月上旬に行われる選考会にて2名が選考されます。

## 国際理解教育部会

# 「日本語を語る会」講師勉強会

「日本語を語る会」講師勉強会では、毎週土曜日に市立図書館で外国人の方々に日本語をボランティアで教えている講師が、教える資質と教え方スキルの向上を目的に年1回、外部講師の方をお呼びして講義を受けています。本年度は2月25日(日)、パレットで行われました。



午前には、静岡大学教授の原澤伊都夫先生による「異文化コミュニケーション入門」を協会理事を含むボランティア講師30名が受講しました。グループに分かれての演習と先生の解説を通して、人は同じように物事を見たり考えたりするわけではないことを実感し、自分とは違うものの見方や考え方ができるような練習を行いました。日本で生活する外国人の方々の異文化の違いに気づき、その違いを正しく理解して柔軟に対応することの重要性を改めて認識しました。



午後は、目白大学講師の石沢弘子先生による「テキスト『みんなの日本語』作成の意図、準備課（イントロ）の教え方」を講師30名が受講しました。「日本語を語る会」で使用しているテキスト『みんなの日本語』の監修者である先生に、日本語教育の歴史的な流れを踏まえた上での作成の意図と裏話を語っていただき、教える相手と環境によって教え方を変えるということを学びました。準備課（イントロ）の教え方では初めて日本語に触れる外国人の方々に楽しく学んでもらうことが大切だということを教えていただきました。

午前の部は教える資質を、午後の部は教え方スキルを、それぞれ向上させるために役立つ講義でした。  
(永井 宗明)



## 「日本語を語る会」

～日本語講師ボランティア募集～

- 1 日 時 毎週土曜日  
午後1:30～3:00
- 2 場 所 沼津市立図書館 4階  
第1講座室
- 3 内 容 外国人の方に日本語を話す機会を提供しています。

詳しい問い合わせは、  
NICE事務局（934-4717）まで。

## スポーツ de 国際交流♪

沼津国際交流協会ふれあい部会主催による、平成18年度、最後のイベント国際スポーツ交流大会が去る3月4日(日)13:00より勤労者体育センターにて行われました。既に12回目を迎え、市民と在住外国人とのスポーツを通しての交流が目的で、今回は外国人11名(ガーナ、イラン、中国、アメリカ、ペルー、ブラジル、フィリピン)の7ヶ国、総勢79名の参加、楽しくゲーム感覚で競技が進められました。

冒頭、安田会長より、「怪我のない様、お互い注意して楽しく、がんばって下さい」とのあいさつがあり、続いてスタッフリーダーを中心に、まずは軽快なリズムに乗せてジャズダンス、ストレッチ体操で準備運動。なかにはリズムに付いて行けなくてニガワライ、「ウオー! 体が硬い!」等、あちこちで声が…。



当日、暖かい事もあって早くも顔が少々赤くなり、もう準備万全! 会場を2面に分けて、バドミントン・ビーチボールバレー・ドッチボール・バスケットボール・サッカー・バレーボール等をプログラムに従い行いました。どのゲームにおいても、初めて顔合わせたとは思えない程のチームワークやパートナーシップ、そして絶妙なタイミングでのメンバーチェンジと、和やかな雰囲気を楽しんでいる姿が印象的でした。



時間の経つのも忘れ、最後は4グループに分れ、10人11脚。小学生から中高年混成で、とにかく息を合わせないと転んでしまう事もあってチーム全員、声を掛け合いゴールに向かって“ヨーイスタート!” もちろん応援している人達の声援も、だんだんエスカレート…全員怪我もなくゴールインでき、各チーム力の入ったレース展開でした。終了後、男の子が泣いているのに気づき、聞いてみると、皆と足の歩調があわなかった事で悔し泣きをしていました。チームメイトが駆け寄り、「よくがんばった! がんばったよー」と励ましている一幕も有りほほえましく思いました。



なかにはまだ日本語のたどたどしい外国の方も参加されていましたが、皆でスポーツを通し楽しく交流が出来たと思います。

“交流”と言えば、周知の通り11月には沼津門池地区に於いて「第39回技能五輪国際大会」が開催されます。大勢の競技者、また関係外国人の来沼が予定されています。これから詳細がはっきりされると思いますが、NICEへの協力要請は大なるもので、全員でこの大きいイベントを通し世界の人達とあらゆる場所で交流出来るチャンスをお互いに作りたいと思います。

# 第39回 技能五輪国際大会

2007年11月、沼津市で開催！

## 大会の概要

22歳以下の若者が、約50職種の幅広い分野で技を競い合い、世界一を決める競技大会です。

参加国：50カ国・地域以上

競技職種：約50職種

競技会場：沼津市門池地区

来場予定数：約20万人以上

(国際アビリンピックと合わせて)

主催：財団法人2007年ユニバーサル技能五輪国際大会日本組織委員会

## 大会スケジュール

2007年(平成19年)11月

7日(水)~13日(火) WS総会、技術委員会

14日(水) 合同開会式

(グランシップで国際アビリンピックと合同開催)

15日(木)~18日(日) 競技(4日間)

19日(月)・20日(火) 審査、エクスカーション(視察)

21日(水) 表彰式、閉会式(キラメッセぬまづ)



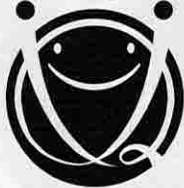
▲大会会場イメージ図



▲フラワー装飾

▲タイル張り

Gokigen!



NUMAZU

「ごきげん、ぬまづ。」  
市民キャンペーン  
シンボルマーク

世界から訪れる参加者をホストエリア(開催地)として笑顔で迎えるために、様々な準備をしています!

[www.gokigen-numazu.com](http://www.gokigen-numazu.com)

第7回国際アビリンピック(静岡市で開催)と同時開催! —2007年ユニバーサル技能五輪国際大会—

## 平成19年度総会のお知らせ

- ・日時 平成19年5月12日(土)  
総会 午後6時  
懇親会 午後7時  
(会費3,500円は当日受付にて)
- ・会場 ブケ東海沼津  
総会 フェニーチェ  
懇親会 アドリア
- ・内容 総会 平成18年度活動報告  
平成18年度決算報告  
平成18年度監査報告  
平成19年度事業計画(案)  
平成19年度収支予算(案)  
その他
- ・懇親会 技能五輪世界大会PR

◆当日受付にて19年度の会費を納付できますので、ぜひご利用ください。